

一般社団法人
ファシリティ・オフィスサービス・コンソーシアム

2019年度 定時社員総会決議

第1号議案： (第7期)2018年度活動報告および決算報告の件

2018年度の主な活動実績

- ①**会員総数** ⇒ 前年末より26名減員の 84名となりました。賛助会員企業は、シルバー会員 6社 東京支部賛助会員3社 神戸支部賛助会意 1社 合計10社です。
- ②**FMクレド講座開催** ⇒ 東京では3回開催し37名が参加、大阪では2回開催し27名がそれぞれ参加しました。受講者からの正会員加入は6名(昨年16名)に止まりました。
- ③**10月にFOSC軽井沢合宿セミナー開催** ⇒今年も宿泊参加優先で実施し、総勢23名が参加、働き方改革と健康経営をテーマに講師との双方向でのやり取り、オフィスへの自然感覚の取り入れ効果の実体験など、グループ討議も加えて、充実した開催内容となりました。
- ⑤**支部会活動** ⇒ 東京・大阪で毎月支部会を開催し、賛助会員企業訪問、施設見学会など各種の企画を行い集客に努めた結果、東京・大阪神戸・京都で計517名の参加を得ました。支部会活動からの新規正会員加入は11名(昨年19名)となりました。

第7期貸借対照表

(平成30年12月31日現在)

一般社団法人ファシリティ・オフィスサービス・コンソーシアム

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
【流動資産】		負債の部合計	¥0
現金及び預金	¥5,177,003	(純資産の部)	
		【純資産】	
		剰余金	¥308,114
		その他剰余金	¥0
		繰越剰余金	¥4,868,889
		純資産の部合計	¥5,177,003
資産の部合計	¥5,177,003	負債及び純資産合計	¥5,177,003

第7期損益計算書

(自 平成30年 1月 1日 至 平成30年12月31日)

一般社団法人ファシリティ・オフィスサービス・コンソーシアム

(単位:円)

科 目	金 額	
【収益高】		
収益高	¥2,636,500	
収益高合計		¥2,636,500
総収益金額		¥2,636,500
【一般管理費】		
一般管理費合計		¥2,328,431
活動収益金額		¥308,069
【活動外収益】		
受取利息	¥45	
活動外収益合計		¥45
経常収益金額		¥308,114
税引前当期純収益金額		¥308,114
当期純収益金額		¥308,114

第7期一般管理費内訳書

(自 平成30年 1月 1日 至 平成30年12月31日)

一般社団法人ファシリティ・オフィスサービス・コンソーシアム

(単位:円)

科 目	金 額
接待交際費	¥19,440
会議費	¥1,283,189
旅費交通費	¥506,607
消耗品費	¥429,205
支払手数料	¥9,990
租税公課	¥80,000
一般管理費合計	¥2,328,431

監査報告書

一般社団法人ファシリティ・オフィスサービス・コンソーシアム定款 第7章第37条の規定により、平成30年度（平成30年1月1日から平成30年12月31日迄）の事業報告、収支計算書、貸借対照表及び財産目録等について監査を実施したところ、関係帳簿並びに証拠書類等は、正確であり適正に処理されている事を確認したので報告いたします。

平成31年2月20日

監事 茨田 浩之



第2号議案： (第8期)2019年度活動計画および予算の件

2019年度 FOSC運営基本方針について

- ・支部活動の積極的拡大・新設支部への支援による会員組織および会員数の拡大
- ・総務経験者育成のための支部内及び支部間の会員間の情報交換の拡大
- ・啓蒙活動の継続と事業活動への展開検討

《具体策》

- ・支部拡大のためFOSC活動の意義と会員メリットの再定義、会員ターゲットのインハウス総務FM担当者からの拡大を検討。既存FM団体との差別化は図りつつも、連携を強化する事により地方活動を促進する
- ・年度賛助会員のFOSC支援意義の具現化・賛助会員へのビジネス機会の提供
- ・FMクレドセミナーコースのステップアップとして「総務成功12か条」を推進。
- ・FOSCコンテンツ(スキルディクショナリー, クレド 過去セミナー資料等)の有効活用、書籍化や講演会プロデュースなど(ウイズワークスのネットワークと連携など)の検討
- ・賛助会員企業等との連携による「場」づくりイベントなどの企画
- ・合宿セミナー(関西淡路島開催予定)の実施(201910)
- ・月例会運営方式の見直し、サロンの運営の検討
- ・FOSCイベントに協賛してもらえるスポットスポンサーの発掘
- ・学び舎的活用と知見・ネットワークの拡大機会、寿塾との連携

第2号議案： (第8期)2019年度活動計画および予算の件

<収入見込>

・賛助金収入（基本的に現行賛助会員の継続を依頼）	140万円	
・事業収入（年会費、入会金、セミナー受講料、懇親会費等）	193万円	
合計		333万円

<支出見込>

・支部会会議・講座運営	100万円	
・FOSCセミナー(運営費用)	186万円	
・FOSC広報推進活動費用 ※1	80万円	
・ホームページ等関係費用	15万円	
・出張旅費/交通費	45万円	
・固定費その他費用	20万円	
・活動予備費	50万円	
合計		496万円
差引収支		△ 163万円

<次年度繰越剰余金見込 >

354万円

- ※1 具体的な広報活動計画項目：①会員拡大(総務系媒体掲載100、支部活動支援200) ②コンテンツ価値の向上策(電子書籍出版ほか500)

第3号議案： 定款一部変更の件

定款第11条第2項「理事のうち1人を代表理事とし、2人を副代表理事とする」とあるのを「理事のうち1人を代表理事とし、2人以上を副代表理事とする」に変更する。

変更主旨：団体の支部活動が拡大してきており、本部および支部における業務活動を一層円滑に行うため。